Gitとはなにか

2017-11-22 電書ラボ公開セミナー2017 第3回

小嶋智

自己紹介

- プログラマ
- テキスト処理や電子出版の周辺を漂っています



Gitとはなにか?

空気とか地面

プログラマにとっては



- 空気のように当たり前
- テキストものを管理するときはなんでも使っている
 - 。この資料もGit管理
- (実はGitでなくても良い)

あらためて

Gitとはなにか?

Git(ギット)とは

バージョン管理システム(VCS)の一種。

ほかにもMercurial (Hg) とかsubversion (svn) とか







バージョン管理システムの目的は?

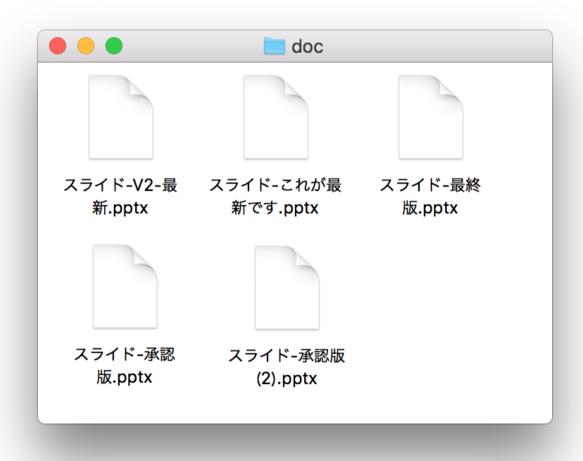
バージョン(版)を管理すること。



Photograph: Satoshi Kojima

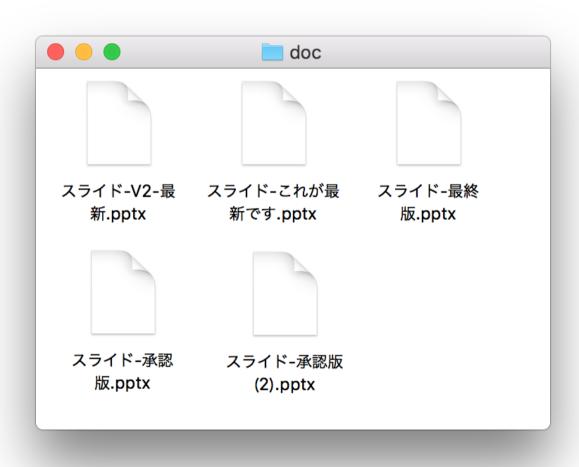
何がうれしいの?

バージョン管理レベルゼロ



最新版を修正・・・

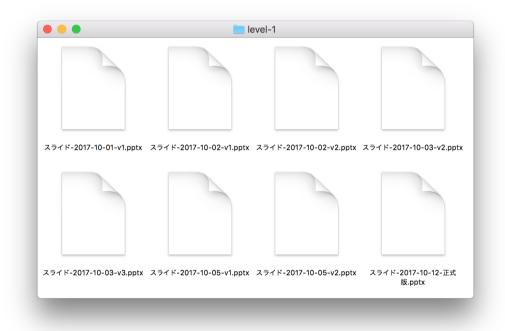
この





バージョン管理レベル1

厳密な命名ルールの適用



バージョン管理レベル1

変更履歴

変更履歴↩

日付↩	変更点↩	担当↩
2017/10/1	初版↩	小嶋↩
2017/10/3	レビュー指摘事項修正↩	小嶋↩
2017/10/5	タイプミス修正↩	山田↩
2017/10/12	承認版発行↩	課長↩

レベル1の問題点

人間は間違う

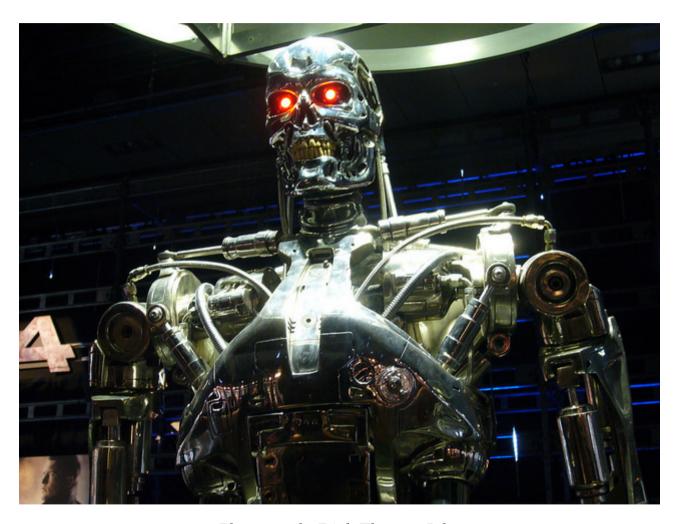
人間は怠ける

人間は忘れる

人間はこうなる

- ルール・日付・変更点を間違える
- 履歴「誤字修正」実際「ついでにこれも編集しちゃえ」
- 履歴「指摘事項修正」…どこ? なにを変えたの?
- 履歴を書こう。…何変更したんだっけ

人間はあてにならない

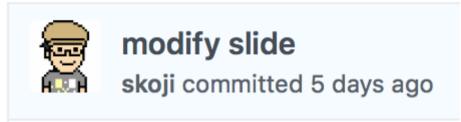


Photograph: Dick Thomas Johnson https://www.flickr.com/photos/31029865@N06/14997552775

Gitが解決すること

人類の間違いや怠慢を(ある程度)補助する

例えば



この怠惰なコメント

変更点は機械的に確認できる

```
+# バージョン管理システムの目的は?
14
    14
15
    15
         バージョンを管理すること。
16
    16
        +#(takahashi) 何がうれしいの?
    17
    18 +
         # バージョン管理レベルゼロ
17
    19
18
    20
         image.fig-65(img/level-0.png, 手動バージョン管理):
19
    21
20
    22
        -section.takahashi {
21
22
        - h1: どれ
        -}
23
        +#(takahashi) 最新版を修正...
    24
        +#(takahashi) どれ
    26 +
         # バージョン管理レベル ]
24
    27
25
    28
         厳密な命名ルールの適用
26
27
         image fig-65(img/level-1 png 手動バージョン管理その2):
```

リンク

誰がいつどこを変更したかも確認できる

blameという機能

	53	<pre><div class="author-profile">まつだきょうこ</div></pre>
著者さんからの要望によりプロフィール修 6d1ca467 Yasushi Furuta committed 2 years ago	54	>京都出身、東京→2011年5月鹿児島へ移住。フリーライター。地域活性化、ご
101号、新米おごじょ cbd306ab Satoshi Kojima committed 2 years ago	55 56	
著者さんからの要望によりプロフィール修 6d1ca467 Yasushi Furuta committed 2 years ago	57	

Gitの効果

怠惰の補助だけではありません

過去の時点に戻るのが簡単

手元に各バージョンのファイルがなくても大丈夫



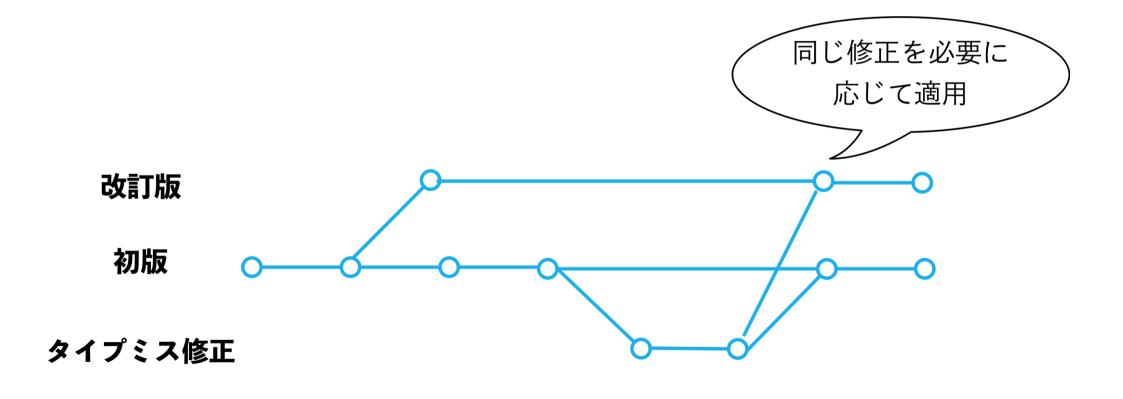
Photograph: Kevin Abato

複数人・同一ファイルへの修正作業

- 同じファイルを複数人で同時に修正しても大丈夫
- 大丈夫じゃないこともあります
 - 例:同じ行を同時に修正したとき
 - あんまり起きない
 - 普通は別の人は別の場所をさわります
 - 大丈夫じゃないときも、なんとかする方法が用意されています

分岐した履歴も扱える

たとえば、改訂版を作りつつ、従来版の間違いを修正するとか。

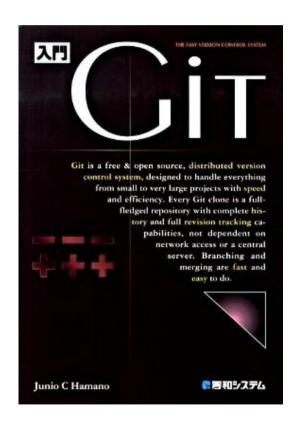


ほかにもいろいろあります。

参考文献をご参照くださいませ



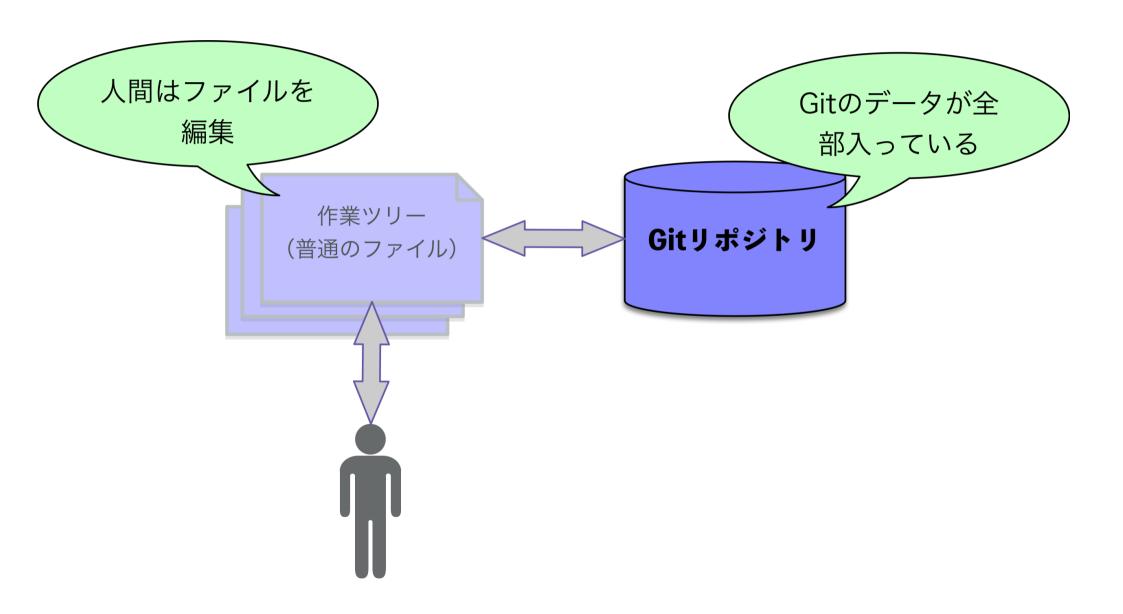




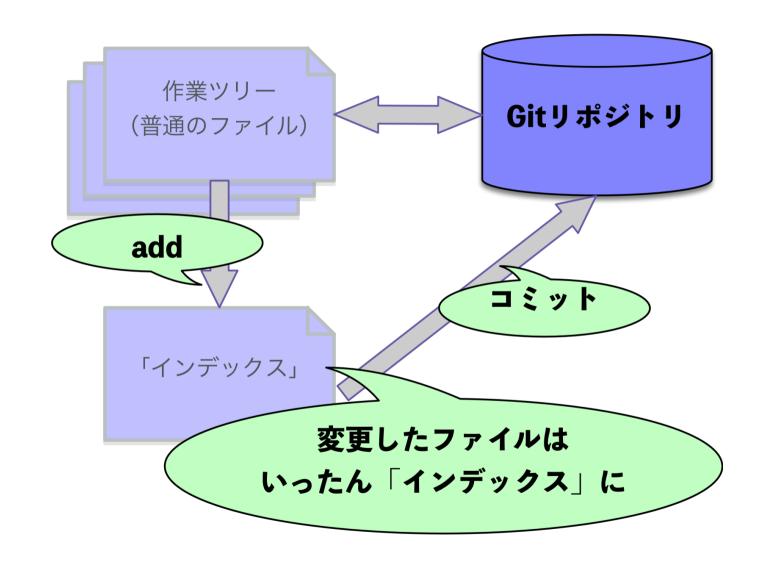
Gitの用語と概念

の基本部分

リポジトリと作業ツリー



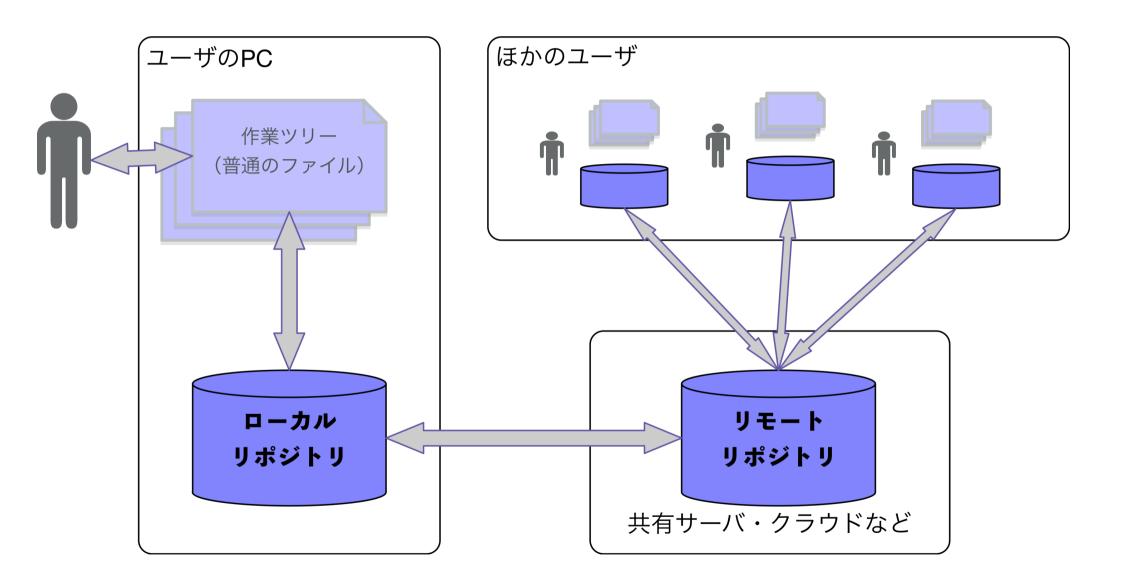
addとコミット



コミット

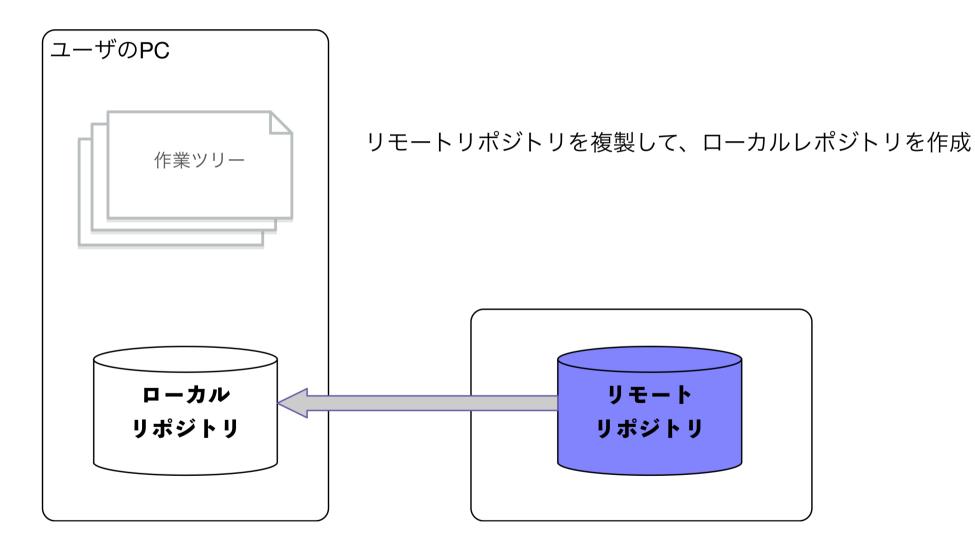
- コミットは動詞兼名詞
 - コミットするとコミットができる。
 - 履歴 = 一連のコミット

ローカルレポジトリと共有レポジトリ



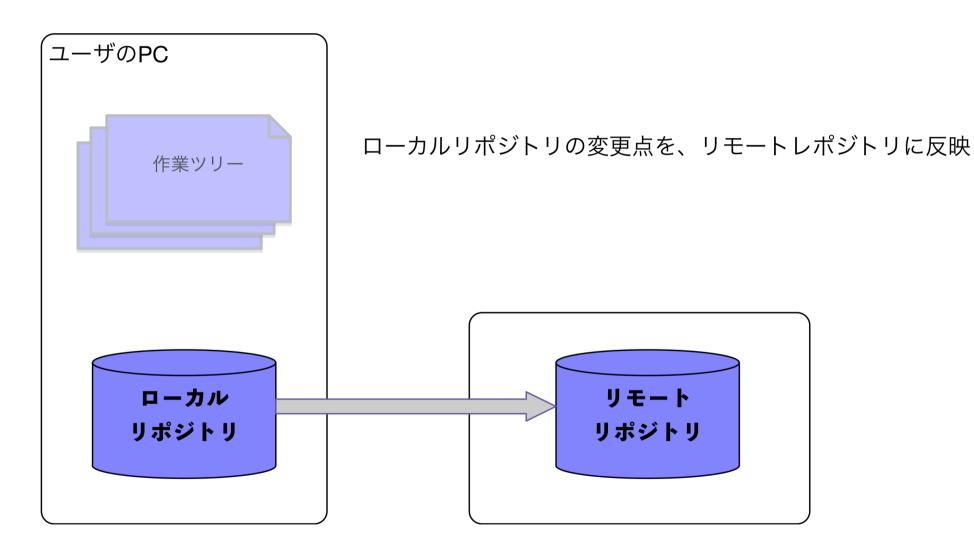
clone





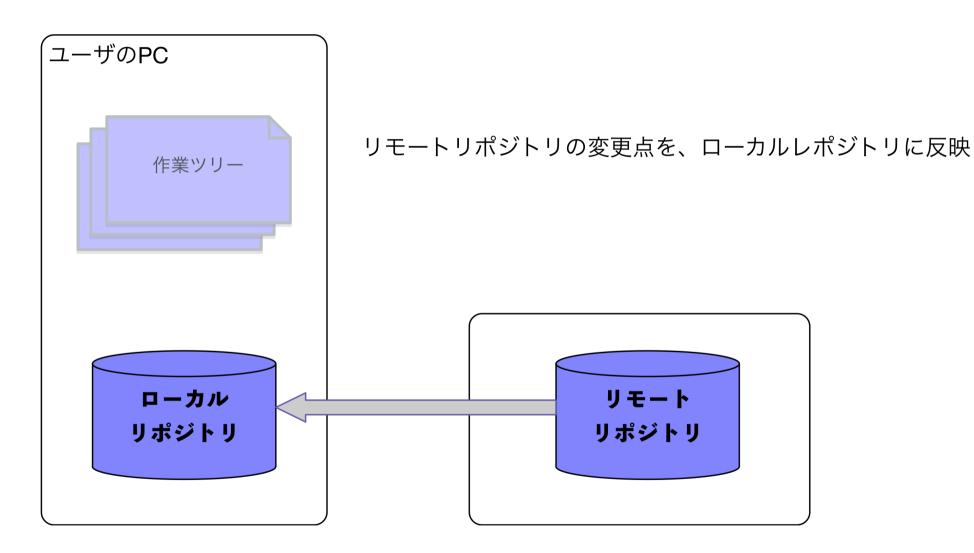
push





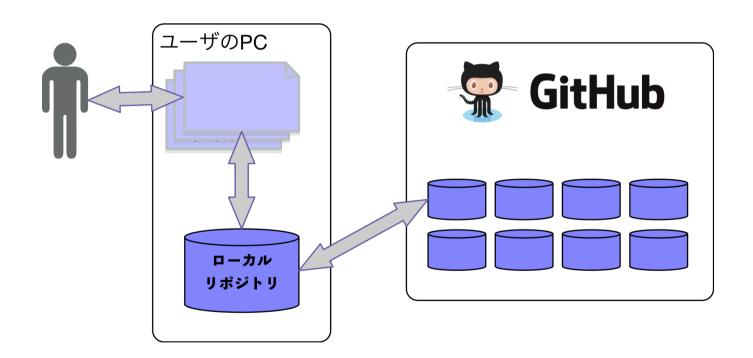
pull





Git & Git Hub

- Git ≠ GitHub
- GitHubはリモートレポジトリのホスティングサービス



最後に

Gitは多機能

説明しきれません



ごく一部でも便利

まずは使ってみよう

参考文献

- 非エンジニアも対象
- 内容が浅いわけではない
- むしろ濃い



わかばちゃんと学ぶGit使い方入門

参考文献

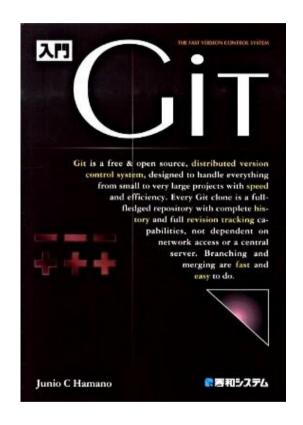
- 概要・コマンドリファレンス・開発フローまで幅広くカバー。
- ややエンジニア向け



<u>【改訂新版】Gitポケットリファレンス</u>

参考文献

- Gitのメンテナによる書籍
- いわゆる入門書ではない
- Gitがどんなデータ構造を どう扱っているか知りたく なったらおすすめ



入門Git